

## 袖野橋 ゆのはし



古くは現在よりも上流440m程のところに架橋されていたが、安政年間に流失し、その後かけ直しては流失を繰り返した。明治になって佳環地点を100mほど下流に移し、川幅が狭く、岩が迫っている地点を選んで架橋している。明治42年袖野往環道路の改築に合わせて、さらに下流の現地点に仮設したものである。構造形式はコンクリートアーチ橋である。

所在地	富士市大鹿窪
建設時期	昭和11年（1936年）
規模	延長22.5m 幅員4.8m

## 袖野橋 ゆのはし 一位置・場所一



## 柚野橋 ゆのはし ー諸元ー

構造物名(名称)	柚野橋	
よみがな	ゆのはし	
文化財	***	
土木事務所	富士	
路線・河川名	(国) 469号	
所在地	富士市大鹿窪	
建築年代(竣工)	昭和11年(1936年)	
利用状況	A(1:当初のまま利用)	
旧構造名	***	
旧よみがな	***	
構造物の種類	橋梁	
主材料	鉄筋コンクリート	
構造および形式	コンクリート アーチ橋	
寸法 (規模)	延長	22.5m
	幅	4.8m
	高さ	***

## ー特徴・系譜ー

竣工	昭和11年(1936年)	
設計者	***	
施工者	***	
技術的特徴	***	
延長・規模の特徴	***	
系譜	地域	***
	故事来歴	***
	関係した著名人	***
意匠的特徴	***	
改修状況	***	
特記事項	高欄等を補修している	

## ー写真ー

